

# こだわって地域

変えます！議会 つくります！仕事

生活者ネットワークの議員は、市民主体のまちづくりを実現するため、市民と議会、行政をつなぎます。市民の視点で、情報公開をすすめ、区政を変えていきます。

# 生活者 ネットワーク 区議レポート 6

2008年3月31日 No.6

発行 生活者ネットワーク

発行責任者 吉川みさ子

〒176-0001練馬区練馬1-15-1堀越ビル303

電話03-5984-1013 FAX03-3993-1199

Eメール net-gikai@jcom.home.ne.jp

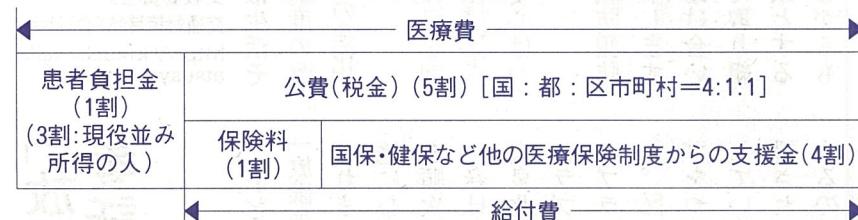
URL http://nerima-seikatsusya.net

## 暮らしはどうなるのか!? 募る不安

### ■ 後期高齢者医療制度のあらまし

[対象] 75歳以上のすべての高齢者、65歳～74歳で一定の障がいがある人  
生活保護受給者は除く  
[運営主体] 都道府県単位の広域連合（都内62自治体が参加）  
[保険料] 各広域連合で設定し2年ごとに改定  
[保険料の徴収] 年金が年額18万円以上の場合、介護保険料と一緒に天引き徴収の窓口は練馬区

### ■ 後期高齢者医療制度の財源



### ■ 保険料の計算方法

$$\text{均等割額 } 3万7800円 \text{ (東京都)} + \text{所得割額} (\text{前年の総所得金額} - \text{基礎控除額 } 33万円) \times \text{所得割率 } 6.56\% = \text{保険料 (限度額 } 50万円)$$

\*総所得金額は、「給与収入一給与所得控除額」「年金収入一公的年金等控除額」「事業収入一必要経費」などの合計額です。

区議会議員  
吉川みさ子  
企画総務委員会／  
清掃リサイクル等特別委員会  
http://kikkawa.seikatsusya.net

### 後期高齢者医療制度の開始 区民からは怒りの声が

「頼りにしているわずかな年金から介護保険料を、またさらに年平均6万から7万円の保険料を天引きするなんて国のサギ行為だ」「月平均5千円の保険料は高齢者の1週間分の食費だ」

これはこの制度に対する区民の怒りの声です。老人保健制度に替わり75歳以上の人を全員強制的に加入させるものです。年齢で分ける、特に医療リスクの高い高齢者だけを集め

た保険は世界にも例がありません。なぜ、このような制度がつくられたのでしょうか？ 区側の説明では「高齢化に伴い増加する医療費に対して、給付と負担の均衡を図り、将来にわたり持続可能な医療制度を確立するため」と、国同様の認識を示しました。しかし本当のねらいは医療費抑制であり、これでは必要なときに医療を受けられなくなります。

高齢者の生活の基礎となる年金からの天引きは問題であり、保険料も後期高齢者が増えると右肩上がりになります。これまで自分で保険料を支払う必要があります。これまでの周知も徹底しないまま、制度がスタートします。

### 新しい基本構想づくりに 区民参加の広がりを

練馬区つてどんなまち？と尋ねられて「緑に囲まれた市民意識の高いまち」と答えられますか？ これは30年前に決めた練馬区基本構想に定めたまちの姿です。基本構想とは、区政運営の指針となるもので、議会の議決が必要です。

後期高齢者である区長にこの制度の見直しを強く要望しました。

負担する必要のなかつた高齢者も新たな保険料負担が生じます。運営主体は東京の62区市町村でくる広域連合なので、住民の声は届かず責任の所在もあいまいです。保険料徴収の1年先送りや減免などの応急対策は一時しのぎに過ぎません。住民への周知も徹底しないまま、制度がスタートします。

後期高齢者である区長にこの制度の見直しを強く要望しました。

負担する必要のなかつた高齢者も新たな保険料負担が生じます。運営主体は東京の62区市町村でくる広域連合なので、住民の声は届かず責任の所在もあいまいです。保険料徴収の1年先送りや減免などの応急対策は一時しのぎに過ぎません。住民への周知も徹底しないまま、制度がスタートします。

後期高齢者である区長にこの制度の見直しを強く要望しました。

負担する必要のなかつた高齢者も新たな保険料負担が生じます。運営主体は東京の62区市町村でくる広域連合なので、住民の声は届かず責任の所在もあいまいです。保険料徴収の1年先送りや減免などの応急対策は一時しのぎに過ぎません。住民への周知も徹底しないまま、制度がスタートします。

後期高齢者である区長にこの制度の見直しを強く要望しました。

練馬区つてどんなまち？と尋ねられて「緑に囲まれた市民意識の高いまち」と答えられますか？ これは30年前に決めた練馬区基本構想に定めたまちの姿です。基本構想とは、区政運営の指針となるもので、議会の議決が必要です。

昨年8月に区は、新しい基本構想づくりに向けて公募区民50人、各種団体からの推薦区民36人を委員として「練馬区の将来像を考える区民懇談会」を設置しました。

区民生活、健康福祉、環境まちづくり、教育の4部会に分かれて現状の問題点と10年後の将来像を話し合いましたが、行政の縦割りにしばられたものになりました。これから新たに審議会を設置して練馬区の未来のあるべき姿を構想します。区は懇談会メンバーに限定するとしていましたが、そこには新たな公募区民の参

### シリーズ 議会改革 なぜ今、議員報酬値上げ？

- ▶1/25 議長から区長に値上げの要望。区長は報酬審議会に諮問。
- ▶2/8 報酬審議会より答申。議員報酬61万5000円→64万8000円。政務調査費21万円→18万円。政務調査費は全部公開されており、3万円を用途チェックできる政務調査費から自由に使える報酬に移すという、実際に姑息なやり方。
- ▶2/26 新聞にこのことが報道された。私たちは値上げ反対の街頭キャンペーンで多くの区民に呼びかけた。
- ▶なぜか今回は議会に提案されなかった。

### 新基本構想策定スケジュール

2008年	4月 審議会発足
	10月 中間報告 (シンポジウム)
2009年	2月 審議会答申
	4月 素案(区民説明会 パブリックコメント)
	10月 新基本構想案の議会上程

**史上最大**

2108  
億円

## の予算に反対

区議会議員 菊地靖枝



文教委員会/  
交通対策等特別委員会  
<http://kikuchi.seikatsusya.net>

## 「放課後子どもプラン」で 委託化すすむ?

区議会議員 橋本牧



健康福祉委員会/  
総合計画等特別委員会  
副委員長  
<http://hashimoto.seikatsusha.net>

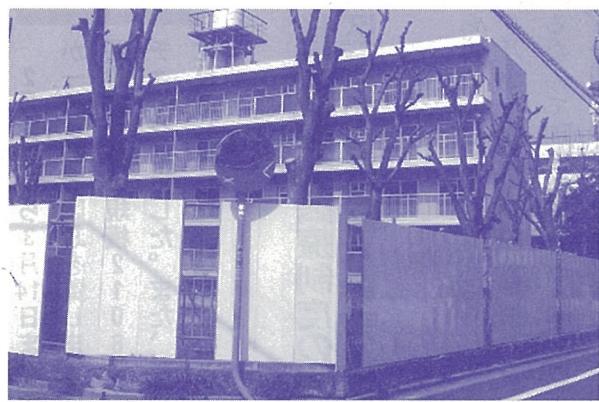
増収の要因は特別区財政調整交付金とまちづくり交付金と特別区民税です(左図参照)。

特別区財政調整交付金は、23区相互間の財源の均衡化を図り配分される交付金で、今回は法人住民税の伸びが大きかつたためです。国からのまちづくり交付金はNTTの跡地を

公園として購入するものです。また、特別区民税は今までの税制の変更(住民税課税限度額の引き下げ、さまざまな控除の廃止、住民税率のフット化)によるものです。

しかし特別区財政調整交付金は景気に左右され不安定であり、来年度以降は厳しい状況です。まちづくり交付金は初期投資だけで、維持管理や改修の負担を見通さずにはいることが問題です。特別区民税の変更はいまだや低所得層にとどまらず、中間所得層にも大きな負担となっています。

### 練馬区一般会計予算規模の推移



▲NTT社宅跡地(中村1丁目)の買収に83億円

区民の求める安心や安全は生活そのものの安定で、社会保障制度の改善に対するセイフティネットの強化、再構築です。

しかし練馬区は区民生活に目向けて、国の制度変更に疑問も持たず、相変わらず防犯中心の安全安心ばかりです。

「民間交番」と呼ばれる地域防犯防災情報拠点の事業がスタートしますが、地域住民の情報拠点は助け合いやコミュニケーション支援の視点で取り組むべきものです。防犯を主眼とする拠点づくりは監視社会につながるものであり反対です。

外環道の上部利用調査費が160万円予算化されていますが、すでに2億円以上が投入されており、これ以上の調査は必要ありません。

国民健康保険事業会計・介護保険会計・後期高齢者医療会計にも反対。

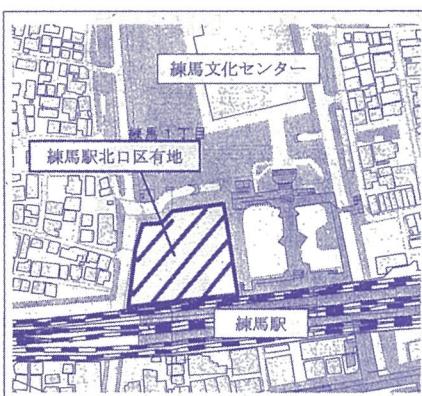
## 練馬駅北口区有地

練馬駅北口から文化センターまで

のバスロータリーの西側は区有地です。バブルの頃にはここに「コンベンションホール」を望む声もありました。今は、ゲートボール場、仮設駐輪場、豊玉第二保育園仮園舎など暫定利用されています。

昨年6月から12月まで6回にわたりて、公募区民を含めた活用検討委員会が開催され、1月に提言が出されました。共通コンセプトは「環境都市練馬らしさ」です。

南口側は高層ビルや商店が立ち並びますが、北口側は緑も多くゆつた



吉川みさ子

りした豊かな景観です。議会ではここに産業振興会館や高度利用などの議論が飛び交っています。高さ50メートル(17階)のビルが建てば、つづじ公園も日かげになり、魅力のないまになってしまいます。経済優先ではなく環境優先のまちづくりをすすめるべきです。

### 生活者ネットワークのルール

- 1議員を職業化せず、特権化しないために、議員は最長2期8年でローテーション(交代)します。
- 2議員報酬は市民の政治活動資金として活かします。お金の流れは公開します。
- 3選挙はカンパとボランティアで行います。

人の命を秤にかけたら、所得によって重さが違うのではないか?と思うこの頃。(は)

### INFORMATION

#### インフォメーション

- 練馬区と東京都の予算を読む  
4月12日(土) 13:30~16:00  
石神井公園区民交流センター会議室1
- 後期高齢者医療制度と地域医療  
5月9日(金) 18:00~20:00  
生活者ネットワーク政務調査室  
練馬区練馬1-15-1-303  
※連絡先FAX3993-1199

練馬区情報公開および個人情報保護  
運営審議会委員 菊地靖枝

委託民営化の推進によって、行政が持っている区民の情報を民間事業者とやりとりすることが増えていました。福祉施設の運営や図書館の窓口業務、期日前投票所の投票事務など委託は多岐にわたり、扱う個人情報も重要度の高いものです。

審議会では委託の仕様書や要綱を見て事前審査します。しかし委託後の運用が適切におこなわれているのかを確認しなければ、個人情報の目的外使用や、データの紛失、インターネット上への流出などはチェックできません。

#### 光が丘第四保育園

2009年4月に予定されていた光が丘第四保育園の運営委託は適切な事業者がなく「選定なし」という結果です。昨年12月の事業者公募の段階から、無理なスケジュールが指摘されました。保育園の委託で設されるのに、「新設」として委託するには明らかに口実としか考えられません。また保護者にもきちんと説明されておらず、当事者が置き去りにされています。

委託民営化の推進によって、行政が持っている区民の情報を民間事業者とやりとりすることが増えていました。福祉施設の運営や図書館の窓口業務、期日前投票所の投票事務など委託は多岐にわたり、扱う個人情報も重要度の高いものです。

審議会では委託の仕様書や要綱を見て事前審査します。しかし委託後の運用が適切におこなわれているのかを確認しなければ、個人情報の目的外使用や、データの紛失、インターネット上への流出などはチェックできません。

委託で拡大個人情報流出のリスク審議会・協議会などから